

2023年度 日本工学院八王子専門学校											
マンガ・アニメーション科四年制 マンガコース											
描画技法 2B											
対象	3 年次	開講期	前期	区分	選5	種別	実習	時間数	45	単位	1
担当教員	梁文秀			実務 経験	有	職種	マンガアシスタント				
授業概要											
マンガ制作における描画技法の習得度を進めます。											
到達目標											
マンガ家として必要なスキルが理解できるようになる。自らがその目標に努力する姿勢が持てるようになる。自らの欠点を抽出でき、段階的にその克服を計画できるようになる。漫画制作で必要な基礎技術を用いて、サンプル原稿を完成させることを到達目標とする。											
授業方法											
毎回、レクチャーを実施し、その後、制作を行う。											
成績評価方法											
定期課題の提出率、完成度で評価する。											
履修上の注意											
作画レベルの向上を目指してまずは簡単な事から積み上げていく。ペンテクニックやトーンワーク、透視図法など高難易度のテクニックが必要となるため、授業時間内は集中して描画を行い、しっかり身につけること。状況により内容が変更になる場合あり。											
教科書教材											
授業内容に合わせた見本プリントを配布											
回数	授業計画										
第1回	キャラクターとアスペクト比を意識した画面の描き分け方。										
第2回	キャラクターと分割法を使ったドア・襖・障子の描き方。										
第3回	キャラクターとパースを使った和室の描き方。										

2023年度 日本工学院八王子専門学校	
マンガ・アニメーション科四年制 マンガコース	
描画技法 2B	
第4回	前回迄に描いた下描きにアナログでペンを入れて完成させる(課題原稿1)
第5回	キャラクターと犬・猫の描き方。
第6回	キャラクターとお弁当(料理)の描き方。
第7回	キャラクターと自然物(木・葉・草・土・岩)の描き方。
第8回	前回迄に描いた下描きにアナログでペンを入れて完成させる(課題原稿2)
第9回	キャラクターとパース・分割法を使った教室(机と椅子が複数並んだ)の描き方。
第10回	キャラクターとアイレベル合わせの複数パースを使った学校の廊下の描き方。
第11回	キャラクターと刃物(包丁・ナイフ・日本刀)の描き方。
第12回	前回迄に描いた下描きにアナログでペンを入れて完成させる(課題原稿3)
第13回	パース・分割法・複数パースを使った電車外観の描き方。
第14回	キャラクターの対比バランスやパースを使った電車内の描き方。
第15回	キャラクターとパースを使った駅ホームの描き方。